

情熱と行動力

皆様の声を行政へ  
積極的に要望を実現!



純子

いっしょに

近藤純子後援会



## 子どもの命を守る取り組み強化 令和元年6月定例会議

- 質問** 登下校時の子どもの命を何としても守ってほしい。そのための学校の取り組みは。
- 答弁** 登下校の子どもを守るため、交通・防犯での安全対策を同時に推進するために、新しく小松島市通学路安全プログラムを作成。推進メンバーに、保護者・防犯協会・健全育成センターの代表を加え推進していきたい。



## 最新の防災情報取り組み強化 令和元年9月定例会議

- 質問** 市作成の洪水(土砂災害)ハザードマップは平成19年のものであり、かなり古い。緊急に新しく作成する必要がある。市の考えは。
- 答弁** 最新情報に更新し、今年度中に市民に届ける業務を進める。
- 実績** 令和元年作成全戸へ配布。

## 河川の安全確保 令和元年12月定例会議

- 質問** 勝浦川の堤防未整備区間(田浦町西原)の整備を。
- 答弁** 残る区間約38mの早期整備に向け、鋭意取り組む。
- 実績** 県事業において令和3年5月強固な堤防完成。



## 子どもの通学路安全推進を 令和2年6月定例会議

- 質問** 子どもたちのかけがえのない命を守るため危険箇所の整備を着実に進めてほしい。
- 答弁** 検証し安全対策を順次実施していく。
- 実績** 通学路周辺の交通標識・路面標識・カラー塗装の増設や修繕など安全対策が実施された。



## 河川氾濫より命を守るためライブカメラの設置を 令和2年9月定例会議

- 質問** 集中豪雨や台風により河川水位が時々刻々と移行する勝浦川の状況を知る河川ライブカメラは小松島市には1か所もない。命を守る早目の行動がとれるよう本市に河川ライブカメラの設置望む。
- 答弁** 洪水の危険性を察知できる河川監視カメラを、県と連携ししっかりと取り組む。
- 実績** 江田町に河川ライブカメラ設置工事が始まり、令和3年10月上旬に完了。



## 魅力ある文化資源の伝承を 令和2年9月定例会議

- 質問** 文化資源を身近に感じたり、後世に残すための工夫や伝承をしてほしい。
- 答弁** 伝統文化や文化財保護の重要性に鑑み文化財の継承に努める。
- 実績** 市政70周年にあわせ、文化財に関する本市の冊子を発行した。



## 乳幼児子育て支援の強化を 令和2年12月定例会議

- 質問** 乳幼児を子育てしている方は、睡眠不足などから心の健康が損なわれやすく、対策が喫緊の課題「育児疲れ」もショートステイ事業対象者となることを望む。
- 答弁** 子育て応援ガイドブック次年度発行分より、育児疲れも表記し、利用しやすい支援体制を周知する。
- 実績** 令和3年度分より改訂。

## 情報整備を通し活力あるまちづくりを 令和2年12月定例会議

- 質問** 情報整備(Wi-Fi)やステーションパークを都市公園化することの効果により活力ある魅力的な小松島市となると思うが、市の考えは。
- 答弁** Wi-Fi整備により集客力の向上に繋げ、都市公園として位置付けることで新たなニーズに対応した公園となるよう見直し、作業に取り組む。
- 実績** ステーションパークが条例改正により都市公園化した。

## 街路灯のLED照明の導入を 令和3年3月定例会議

- 質問** 街を明るく照らす街路灯LED化事業の迅速な着手を。
- 答弁** 令和3年度の事業着手に向け、リース方式を活用し事業構築に向け、早期のLED化を目指す。
- 実績** 令和3年度中の街路灯LED導入着手に向け、スピード感をもって取り組み、入札に向けた手続きを進めている。



LED照明灯のイメージ

## 婦人科検診の受診体制確立 令和元年12月定例会議

- 質問** 一人でも多く婦人科検診を受診できるよう、検診無料クーポン券の利用期間を長く出来ないか。
- 答弁** がん検診無料クーポン券の利用期間を延長する。

## 災害時の応援受け入れ態勢整備 令和2年3月定例会議

- 質問** 現在計画にはない本市への災害応援の受け入れ態勢の構築は。
- 答弁** 人的、物的資源の支援を円滑に受け入れる体制整備に努めて参る。

## 特殊詐欺を未然防止のための消費生活強化 令和2年3月定例会議

- 質問** トラブルに巻き込まれない消費生活への取り組みの充実をお願いしたい。振り込み詐欺など防止のための録音機能付き電話の貸し出しを。
- 答弁** 創意工夫を求める。
- 実績** 令和2年12月より貸出希望者に自動通話録音装置の貸し出しをする。



## 「都市計画と農林漁業」の活性化を 令和2年3月定例会議

- 質問** 農業振興の活力を活かした都市計画と農林漁業の連動、農業経営の安定向上につながる方策を。
- 答弁** 農業振興地域整備計画の目標実現に向け、農業・農村の価値の創出、発展、振興の推進に取り組む。

## 公園拠点の工夫 令和2年6月定例会議

- 質問** 小松島インターチェンジを活かし、災害に強く、人が集まる公園拠点の工夫は。
- 答弁** ステーションパークを拠点とし、魅力ある街づくりに取り組む。たぬぎ広場に災害時応援物資を受け入れるようにする。



## 災害時に備え、無料無線LAN導入を 令和2年6月定例会議

- 質問** 応援物資の届くたぬぎ広場、小松島市立図書館、避難所に指定されている生涯学習センター内に防災情報をすぐに受け取れる無料無線LANの整備を求めるが、この導入は。
- 答弁** 無料無線LANの基盤整備など前向きに検討を重ねる。
- 実績** 小松島ステーションパーク(たぬぎ広場・SL記念広場)・生涯学習センター・図書館へ公衆無線LAN整備業務に入る。R4.2月整備予定。



## 複合型災害に向けたコロナ対策を 令和2年6月定例会議

- 質問** 複合型災害時の避難所に自立型パーテーションを備え増加してほしい。
- 答弁** 体調不良者や要配慮者の方へ優先的に配備できるよう、今後、増量していきたい。

## コロナ対策給付金情報提供の充実を 令和3年3月定例会議

- 質問** 給付金対象者が分かりやすいような情報提供を要望する。
- 答弁** 対象となる支援策の内容を一目で確認できるようにする、国・県の支援策の掲載についても改善を図りたい。

## 市民サービスを維持した行政改革の運営を 令和3年3月定例会議

- 質問** 市民サービスを低下させることなく、自主財源の確保のために企業に新たな価値をつけていく工夫をする必要がある。
- 答弁** 市民の理解を得ながら企業と行政が協働して地域社会の発展に取り組んでいく。

## 最新津波ハザードマップの作成・配布を 令和3年6月定例会議

- 質問** 津波ハザードマップが情報や避難のもととなる、目印を多く掲載したわかりやすいハザードマップを作成し、各家庭へ届くよう要望する。
- 答弁** 誰もが見やすい作成に努め令和3年度新たな津波ハザードマップを作成し全戸に配布予定。
- 実績** 住民の目線に立った最新版ハザードマップ作製段階に入っている。

## 避難所運営・備品の充実を 令和3年6月定例会議

- 質問** 自立型パーテーション段ボールベットの増加、避難生活支援に欠かせない粉ミルクやお湯、液体ミルク、紙おむつや生理用品の支援の充実を望む。
- 答弁** 迅速に避難者ニーズに対応できるよう、早期に計画的な備蓄に取り組む。
- 実績** テント式パーテーションの増加、段ボールベットの増加を備蓄として備えた。



## 高速道路の区域内の避難施設設置を 令和3年6月定例会議

- 質問** 一か所でも多く避難施設の早期実現に向けた取り組みを望む。
- 答弁** 国、関係部局を含め一時避難場所の協議を加速、緊急避難路活用の協議を進める。
- 実績** 令和3年6月、中田、新居見、田野地区に設置計画策定その他の地区も協議する。

## サイクリング・ウォーキング施策導入を 令和3年6月定例会議

- 質問** 自転車を活用し市内を周遊したり、宿泊施設近くにレンタル自転車施設を設置する等、市民も観光客も魅力的な体験ができる観光振興を。
- 答弁** 観光振興施策の充実に向け、自転車道の整備手法の調査研究などを行う。



川内町に設置された緊急一時避難場所

## 新型コロナワクチンキャンセル待ち市民の希望者へ接種体制の強化を 令和3年6月定例会議

- 質問** ワクチン接種でキャンセル待ちの市民の希望者への接種リスト作成と、職種の拡大を望む。
- 答弁** 職種拡大などキャンセル対策を実施する。
- 実績** 小松島市民(12~59歳)を対象に接種キャンセル待ち登録の受付を7月12日より開始した。

## 子どもたちの命を守る通学路安全対策強化を 令和3年9月定例会議

- 質問** 県道小松島佐那河内線の西側は大型車両などの通行が非常に多く、歩行者に危険な現状であり、早期に西側への歩道延伸を強く要望する。
- 答弁** 早期実現に向けて、県に働きかけ積極的に取り組みたい。

## 台風時の高潮被害に備えた対策を 令和3年12月定例会議

- 質問** 台風・大雨時による高潮被害に備え、小松島版「高潮浸水想定区域図」を要望する。
- 答弁実績** 水災害の危険周知を行うため、早期に高潮ハザードマップを作成する。